

調査名		第484回観察会 鴨川の水生生物調査																					
調査人数		77人																					
調査記録者名		観察会参加者+京都自然教室ネイチャーガイドスタッフ																					
指標生物												調査地点の概要											
階級	番号	生物名	2025	※2	見つけた数						(生物を採集した場所の状況について記入して下さい)												
水質階級Ⅰ	1	アミカのなかま									調査日時	2026年 8 月 9 日 9:30~12:30 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)											
	2	ウズムシ(ブラナリア)のなかま									調査河川名	鴨川											
	3	カワゲラのなかま									調査地点名	北大路橋(左岸)											
	4	サワガニ		○	1						天 気	■ はれ □ くもり □ 雨 気温 33℃ 調査時の天気をチェックして下さい											
	5	ナガレトビケラのなかま									水 温	27.8℃(小数点1桁まで記入して下さい)											
	6	ヒラタカゲロウのなかま	○	○	8						調査した川幅	約 30.0 m(川全体の幅は約50m) 水の流れの幅を記入して下さい(小数点1桁まで記入できます)											
	7	ブユのなかま									生物採集場所	☐ 川の中心 ☐ 上流から見て右岸 ☒ 上流から見て左岸 採集した場所をチェックして下さい											
	8	ヘビトンボのなかま									水 深	約 20 ~ 60 cm 採集した場所の平均的な水深を記入して下さい											
	9	ヤマトビケラのなかま									以下は、生物を採集した場所にあてはまるものをチェックして下さい												
水質階級Ⅱ	10	イシマキガイ(汽水域)		—	—						流れのはやさ	☐ 速い(毎秒60cm以上) ☒ 普通(毎秒30~60cm) ☐ 遅い(毎秒30cm以下)											
	11	オオシマトビケラ									川底の状態	☐ 頭大の石が多い ■ こぶし大の石が多い ☒ 小石と砂 ■ コンクリート ☐ 砂と泥 □ 泥 ☐ コケ □ その他											
	12	カワニナのなかま	●	○	8																		
	13	ゲンジボタル																					
	14	コオニヤンマ	○	●	9																		
	15	コガタシマトビケラ	○	○	1						水のにおい	☒ においは感じられない ☐ においが感じられる (ドブ、石油、薬のような特異なにおい)											
	16	スジエビ	●	●	多数							水のにごり	☒ 透明またはきれい ☐ 少しにごっている ☐ 大変にごっている										
	17	ヒラタドROMシ									12年前の調査結果 (2014年8月3日)		☐ 同じ場所 ■ 違う場所(葵橋) 2014年の水質階級は ☐ Ⅰ ☒ Ⅱ ☐ Ⅲ ☐ Ⅳ ●印の付いた指標生物名は スジエビ(20)、ヒルの仲間(5)										
	18	ヤマトジミ(汽水域)		—	—																		
水質階級Ⅲ	19	イソコツブムシ(汽水域)		—	—																		
	20	タイコウチ																					
	21	タニシのなかま																					
	22	ニホンドロソコエビ(汽水域)		—	—																		
	23	ヒルのなかま		○	1																		
水質階級Ⅳ	24	ミズカマキリ																					
	25	ミズムシ																					
	26	アメリカザリガニ	○	○	1																		
	27	エラミミズ																					
	28	サカマキガイ																					
水質階級の判定	29	赤いユスリカのなかま																					
	30	チョウバエのなかま																					
	水質階級の判定		水質階級		I	II	III	IV															
1. ○印と●印の個数				2	4	1	1																
2. ●印の個数					2																		
合計(1欄+2欄)				2	6	1	1																
この地点の水質階級は※3, 4)			II		II です																		
その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)												魚類、両生類など											
■Ⅰ:ヒゲナガカワトビケラ (15)												■Ⅱ:コヤマトンボ (5)											
■Ⅰ:ニンギョウトビケラ (1)												■Ⅱ:ハグロトンボ (4)、成虫(多数)											
■Ⅰ:ナベブタムシ (13)												■Ⅱ:サナエトンボの仲間 (2)、成虫()											
■Ⅰ:アメンボの仲間 (4)												■Ⅱ:チラカゲロウ(1)											
□												■Ⅱ:ゲンゴロウの仲間()、成虫(1)											
■Ⅲ・Ⅳ:アメリカツノウズムシ(4)												■Ⅱ:コカゲロウの仲間(3)											
□												■Ⅱ:トンボ型のヤゴ(2)											
水草類												鳥 類											
□												□											
□												□											
□												□											
												その他、気づいたこと											

※1 本調査用紙は環境省・国土交通省の水生生物調査票、水生昆虫の観察(トンボ出版)を参考に改変しています

※2 1個体でも見つかった指標生物に○印、全体で数が多かった上位2種類(同数の場合は3種類まで)に●印をつけて下さい

※3 水質階級 Ⅰ:きれいな水、Ⅱ:少し汚れた水、Ⅲ:汚れた水、Ⅳ:たいへん汚れた水

※4 2つの水質階級が同じ数字になった場合には、数字の少ない方の水質階級(水質階級ⅠとⅡが同数の場合はⅠ)